

平成24年度 決算

全10会計の決算が、
9月定例議会で
認定されました。

一般会計

518,374千円の黒字

南部町の平成24年度一般会計決算は、歳入が前年度比8・2%減の6,615,040千円、歳出が前年度比8・2%減の6,073,734千円となり、歳入歳出を差し引いた形式収支は、541,306千円で、災害復旧事業など翌年度に繰り越した事業の財源22,932千円を控除した額、いわゆる実質収支は518,374千円の黒字となりました。

歳入は

景気低迷等により税収減が続いています。

国庫支出金は台風災害による災害復旧事業補助金が増加しましたが、大型事業であった情報通信基盤施設整備事業が平成23年度で終了したことなどにより12・4%減の425,719千円とな

りました。また、町債は合併特別債と借換債の大幅減により66・6%減の346,300千円となりました。町の収入の48・4%を占める地方交付税は0・5%減の3,199,811千円となりました。

歳出は

町の主要施策である地域活性化推進事業

(万沢住宅建設)と中野地区の交流促進施設整備事業がスタートしたほか、学校給食共同調理場が統合されました。公債費は臨時財政対策債の繰り上げ償還により29・4%(借換債分を除く)の増となりました。また、児童手当及び老人福祉等の扶助費は0・6%減、簡易水道・後期高齢者医療特別会計等への繰出金が4・9%の増、物件費は2・1%の減、人件費は1・6%の減となりました。

財政構造の弾力性を判断する「経常収支比率」は、特別会計への繰出金等の経常経費が増えましたが、町債(臨時財政対策債)を借り入れ

なかつたため、1・8ポイント上がり84・3%でした。

●一般会計の決算状況

単位：千円

歳入	歳出	差引
6,615,040	6,073,734	541,306
翌年度への繰越財源		22,932
実質収支		518,374

●平成24年度の主な施策

単位：千円

区分	事業費
交流促進施設整備事業	22,333
ドクターヘリポート整備事業	26,774
地域活性化推進事業	38,820
耐震貯水槽設置事業	17,567
消防ポンプ自動車購入	16,347
合併浄化槽設置事業	36,464
町道新設改良工事費等	114,962
災害復旧工事費等	193,702
学校給食調理場統合事業	49,180
簡易水道施設整備事業(繰出金)	224,355

●特別会計の決算状況

単位：千円

区分	歳入	歳出	差引
簡易水道事業	375,474	370,635	4,839
指定居宅サービス	64,471	59,223	5,248
国民健康保険事業勘定	1,050,126	979,086	71,040
	215,748	204,317	11,431
介護保険	94,435	79,914	14,521
	1,082,710	1,044,133	38,577
後期高齢者医療	252,450	246,533	5,917
睦合財産区	480	437	43
富沢財産区	5,521	5,148	373
大城平外二山財産区	565	249	316
大日向外三山財産区	153	121	32

24年度 特別会計の決算状況

特定の事業については、収支を明確にするため、一般会計とは別に特別会計(9会計)を設けています。決算は次のとおりです。

財政健全化判断比率の公表

「地方自治体の財政の健全化に関する法律」により、町の財政状況を測る指標を監査委員の審査を受け、議会に報告するとともに、公表することが義務付けられ、基準を超えた場合には、財政健全化計画及び財政再建計画の策定が義務付けられています。

健全化判断比率は4つの指標で早期健全化基準の比率以下であれば健全であるといえます。

資金不足比率は公営企業(簡易水道)会計の経営状況を測るもので、こちらも経営健全化基準の比率以下であれば健全であるといえます。

南部町は次の表のとおり、いずれの指標も基準以下であり健全財政を維持していることを示しています。

単位：%

区分	南部町比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.0	20.0
連結実質赤字比率	—	20.0	30.0
実質公債費比率	8.9	25.0	35.0
将来負担比率	—	350.0	—

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は赤字が生じていないため、また、将来負担比率は、将来負担がないため「—」(該当なし)で表記

●資金不足比率

単位：%

特別会計名	南部町比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.0

※資金不足比率は、資金不足が生じていないため「—」(該当なし)で表記

実質赤字比率……一般会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
連結実質赤字比率……一般会計等が負担する公債費の標準財政規模に対する比率
実質公債費比率……一般会計等が負担する公債費の標準財政規模に対する比率
将来負担比率……一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
標準財政規模……地方公共団体の一般財源で標準的大きさを示すものです。
(町税+普通交付税+地方譲与税+交通安全対策特別交付金+臨時財政対策債発行可能額)

平成25年度 第11回 町民体育祭

10月13日(日)、アルカディア総合公園運動場で第11回町民体育祭が開催されました。

当日は晴天に恵まれ絶好の運動日和となりました。

グートボール競争・ウルトラ縄跳び・綱引きなどの競技で子どもから大人までスポーツの秋を楽しんでいました。

また今年も、山梨県国民健康保険団体連合会と全国健康保険協会山梨支部の協力により「健康相談コーナー」を開設しました。体脂肪測定や骨密度測定、血管年齢測定などの他、保健師による健康相談も行われ、多くの方にご利用いただきました。

※体育功労者・特別表彰者は10ページに掲載してあります。



ウルトラ縄跳び

100歳おめでとう！

10月にお二人の方が100歳となりました。

佐野 國さん

大正2年10月15日生まれ
名古屋出身
昭和16年4月13日、佐野新助さんと結婚されました。



佐野 國さん

斉藤 菊好さん

大正2年10月17日生まれ
南部町井出身
昭和16年10月19日、身延町の遠藤恵己さんと結婚されました。



斉藤 菊好さん

現在はお二人とも慈生園で元気に過ごしています。
本当におめでたいことです。

第6回図書館 フェスティバルが 開催されました！

10月20日(日)南部町立図書館では、第6回図書館フェスティバルを開催しました。

昭和4年に結成された日本でも伝統のある人形劇団ブークの来館により、普段観ることができないスケールの大きい演出に、集まった子どもたちは大喜び、お話しの世界に引き込まれ始終笑顔で拍手を送っていました。また、図書館ボランティアによるバザーも開催され、心のこもった手作り商品や有給品など多数出品され、図書館視聴覚室は大勢の人たちで賑わいました。



図書館
ボランティアによるバザー



人形劇団ブークによる演出

今月ゴミの分別状況 【環境センター】

単位: kg

区分	ペットボトル	ミックス紙	プラスチック容器包装類	可燃ゴミ	総収集量
H25年 9月	2,370	4,630	5,050	109,540	121,590
H25年10月	2,000	4,320	5,170	99,250	110,740
H24年10月	1,950	4,540	5,360	97,660	109,510

H24年10月とH25年10月を比較すると1,590kg増えています。

H25年10月と前月9月を比較すると10,850kg減っています。

お願い: 生ごみの水切り及びミックス紙・プラスチック類の分別をお願いします。